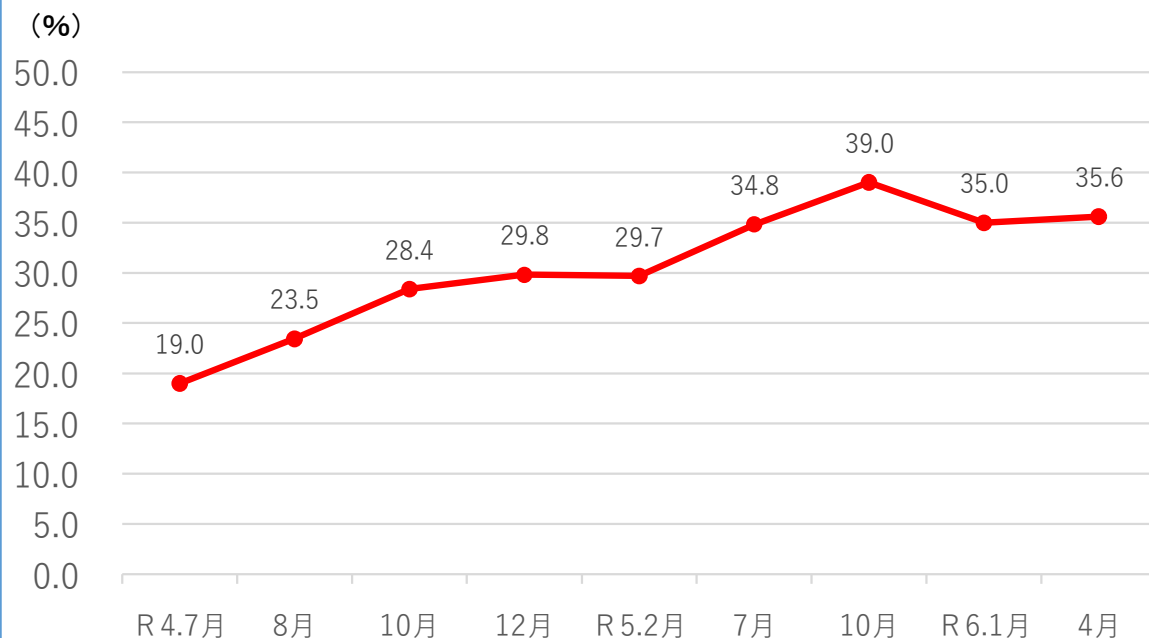


秋田県内の価格転嫁と賃上げの状況について

原油価格・物価高騰の影響に関する県内企業アンケート調査結果（県4月調査：対象144社／回答106社）

◎仕入価格上昇分（R4.1月以降）に対する価格転嫁率の推移

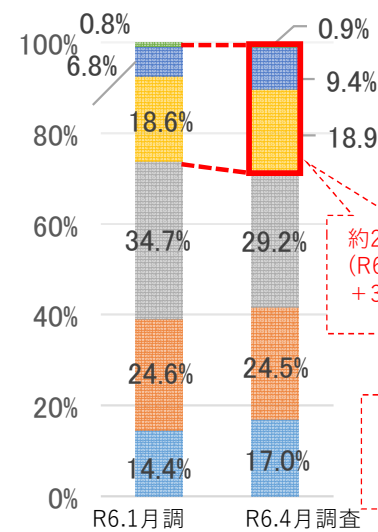


※価格転嫁率・・・アンケートの6つの各選択肢（「全く出来ていない」～「全て転嫁できている」）の中央値に各回答者数を乗じ加算したものを全回答者数で除して算定。

【参考】

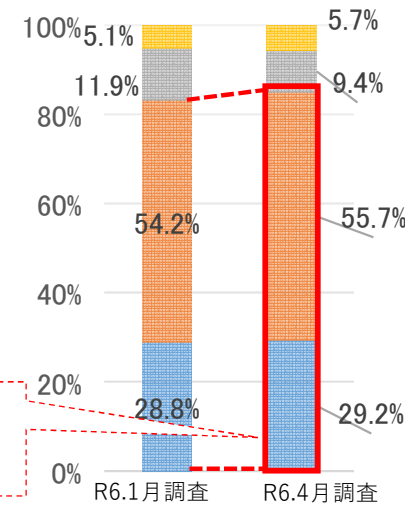
○仕入価格の上昇割合（R4.1月以降）

前回調査より仕入価格が上昇したとの回答が増えている



○今後の価格転嫁の実施予定

価格転嫁に取り組む意欲のある企業が微増している



<価格転嫁率の推移について>

- 調査開始以降の上昇傾向が令和4年度の後半に一旦足踏み状態となった後、令和5年6月「価格転嫁の円滑化に関する協定」締結以降、再び上昇に転じた。
- 今年1月と4月の調査のいずれの転嫁率も昨年10月よりも低く、価格の上昇に価格転嫁が追いついていない状況にあるものと考えられる。

<価格転嫁に関する企業からのコメント>

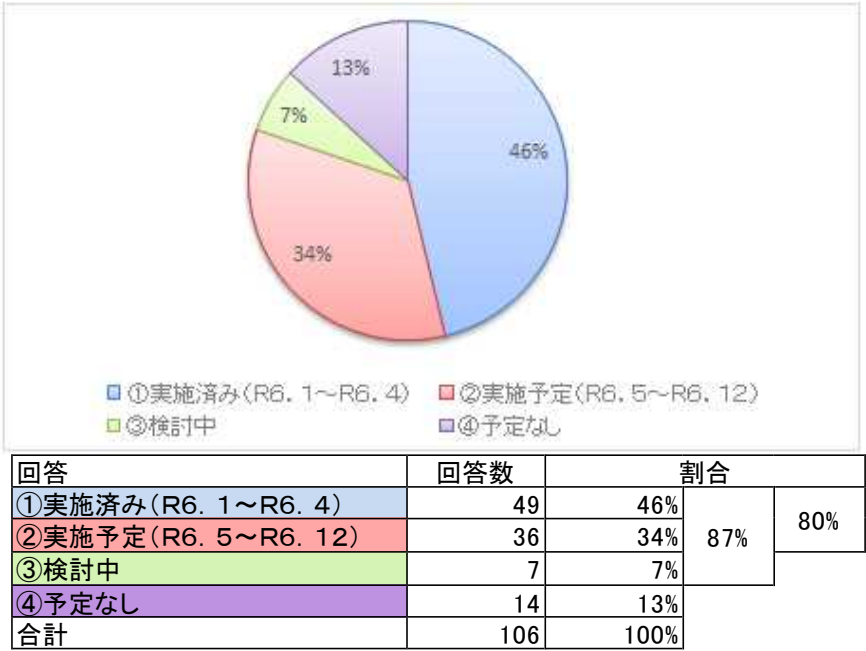
- 対応してもらっているが、コスト見直しが年1回なのですぐには転嫁とならない。（県北／製造業）
- 価格交渉により4月から値上げ対応。相手方のパートナーシップ構築宣言以降、オープンな環境で交渉等ができています。（県南／製造業）
- 価格転嫁できており売上は好調。（県北／小売業）

秋田県内の価格転嫁と賃上げの状況について

令和6年 5月30日
秋田県産業労働部

賃上げに関する県内企業アンケート調査結果（県4月調査：対象144社／回答106社）

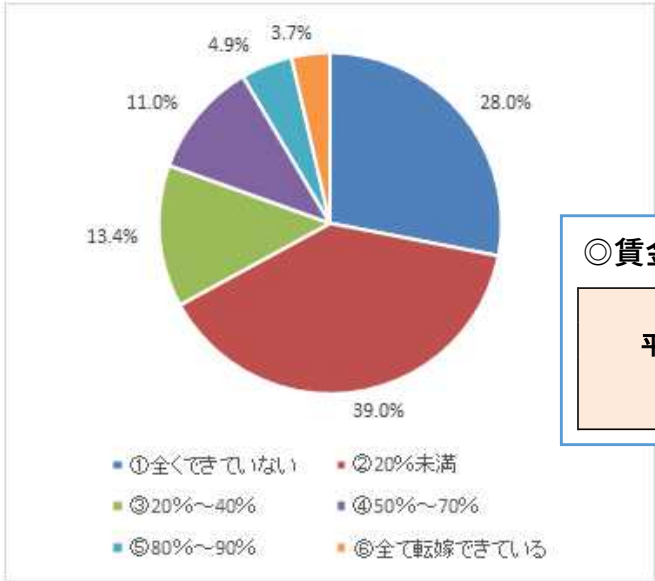
◎令和6年中の賃上げ状況



◎令和6年中の正規雇用者の平均賃上げ率（予定を含む）

平均賃上げ率 (%)	①実施済み	②実施予定
	3.60	3.56
	①と②を合わせた賃上げ率 3.59	

◎賃上げ実施企業（予定・検討含む）のうち、賃金上昇分を価格転嫁できている割合



◎賃金上昇分の平均転嫁率（予定含む）

平均転嫁率 (%)	①実施済み	②実施予定
	19.44	27.03
	①と②を合わせた転嫁率 22.60	

	①実施済み	②実施予定	③検討中	割合	
全くできていない	16	7	0	28.0%	67.1%
20%未満	16	13	3	39.0%	
20%~40%	6	3	2	13.4%	
50%~70%	3	6	0	11.0%	
80%~90%	3	1	0	4.9%	
全て転嫁できている	1	2	0	3.7%	
小 計	45	32	5	100.0%	
※無回答	4	4	2	—	
合 計	49	36	7	—	

<価格転嫁率の推移について>

- ・ 8割の企業が令和6年中に賃上げを実施している（予定を含めると87%）。
- ・ 賃上げ率の平均は予定を含めて3.59%であり、全国の中小企業の賃上げ率（4.66%：連合中間集計）に達していない。
- ・ 賃金上昇分のうち、価格転嫁できている割合が20%未満との回答が7割近く、労務費の価格転嫁が進んでいない。（賃金上昇分の平均転嫁率は22.6%）